

地方創生推進交付金に係る事業実施結果報告(各交付対象事業の重要業績評価指標(KPI)の実績値等)

【広域連携事業分】

No	交付対象事業の名称 交付決定額 (円) 実績額 (円)	事業の内容	事業の実績	本事業における重要業績評価指標(KPI)				R2事業終了時における実績値		R3事業終了時における実績値		R4事業終了時における実績値		内部評価		実績値を踏まえた事業の今後について	
				指標	指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	実績値	事業効果	実績値	事業効果	事業の評価	評価に対する意見	今後の方針	今後の方針の理由
1	移住定住・人材確保戦略的展開事業 交付決定額 (円) 2,235,000 実績額 (円) 1,770,000	【移住セミナーの開催や各種フェアへの出展】 首都圏等での移住フェアへ参加やセミナーの開催により、移住者の増加を目指す 【暮らし体験やオフィスお試し体験実施】 首都圏からの移住者の増加に向けた暮らし体験ツアーの開催に係る委託料を支出する 【空き家等バンクへの登録促進】 空き家等バンクの運営とともに、空き家等バンクへの物件登録を促すため、移住体験ツアーの開催や、協力いただいた自治会へ謝金を行う 【地域の受け入れ機能のサポート】 移住者の地域受入機能のサポートをするとともに、移住・定住に係る事業を行うもの。	ふるさと回帰支援センター主催のやまがた暮らしの大相談会、西村山1市4町によるやまがたハッピーライフカフェ、JOINフェア等にオンライン形式で参加し、移住希望者に向けたPRを実施した。 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から暮らし体験ツアーは開催できなかった。 ・H31.4.1より空き家等バンクの運営を委託している。 ・空き家等バンクへ登録に協力いただいた自治会への謝金 R2年度実績なし	指標①	本事業実施期間における山形県への新規移住者数の累計(県や市町村等の各種公的相談窓口を利用した者)	4,000	人	令和6年3月	672人 (町実績:8人)	1,586人 R3実績:914人 (町実績:8人) R3実績:0人	2,501人 R4実績:915人 (町実績:13人) R4実績:5人	総合戦略のKPI達成に有効であった 移住フェアや移住相談会へ参加し町をPRすることで、移住希望者が移住先を考える選択肢の一つにつながったものと考えている。また、ゲストハウス松本亭一農舎を活用したイベントを通して、参加者が町に興味を持ち、その後の来町へとつながった成果が出ている。また、空き家バンクに登録している物件について、町外者の成約があることから町内への移住につながっている。以上により、関係人口の増加や移住定住の促進につながっている。	事業の継続 移住者の増加を図ることが、まちづくりの活力につながるものと考え、新型コロナの状況を見極めながら、積極的に対面での移住フェア等への参加や移住セミナーや移住体験ツアーの開催を行う。また、空き家バンク等、町に関わりを持つ人(関係人口)を受け入れる環境づくりを引き続き実施し、関係人口を増やして、移住定住者の増加、まちづくりの活力に結びつけていく。				
				指標②	移住相談窓口(県及び市町村)への年間相談件数	2,550	件	令和6年3月	2,608件 (町実績:93件)	2,961件 (町実績:8件)	3,863件 (町実績:22件)			地方創生に効果があった	地方創生に効果があった		
				指標③	県移住定住ポータルサイトトップページの年間アクセス件数	50,000	件	令和6年3月	228,983件	246,204件	251,552件			地方創生に効果があった	地方創生に効果があった		
				指標④	外国人観光客数 ※増加分の累計	600	人	令和5年3月	0人 (町実績:0人) コロナ禍により受け入れ数が激減した	0人 (町実績:0人) コロナ禍により受け入れ数が激減した	0人 (町実績:0人) コロナ禍により受け入れ数が激減した			地方創生に効果があった	地方創生に効果があった		
				指標⑤	外国人観光客数 ※増加分の累計	600	人	令和5年3月	0人 (町実績:0人) コロナ禍により受け入れ数が激減した	0人 (町実績:0人) コロナ禍により受け入れ数が激減した	0人 (町実績:0人) コロナ禍により受け入れ数が激減した			地方創生に効果があった	地方創生に効果があった		
2	戦略的農産物を核とした成長サイクルによる四季を通じて稼げるまちづくり推進プロジェクト 交付決定額 (円) 8,675,000 実績額 (円) 5,732,500	【新規就農者等雇用拡大事業】 農業研修生に対する賃料補助や、農業研修生を受け入れた農家等に対して補助を実施することで、新規就農者の増加を促す 【戦略的農産物輸出推進事業】 コロナ禍が落ち着いてきたことにより現地派遣による販売促進活動を行うことができた。、対面での販売促進活動の重要性を感じた。昨年並みの販売量となった 【スマート農業化支援事業】 電動アシスト剪定鋏およびスマート機械の購入に対する補助を行うことで、就農者の負担軽減を行い、新規就農者の増加を促すもの。 【戦略的農産物インバウンド観光事業】 台湾のテレビ番組や親善ブロガーを招致し町内各所の情報を広く発信した。R5.1月には台湾現地でのトップセールスを実施し旅行者等へのPRを行った。	指標①	戦略的農産物の国内直接販売開始事業者数 ※増加分の累計	15	事業者	令和5年3月	4者 (町実績:0者)	5者 (町実績:0者)	寒河江市において集計中 (町実績:0者)	コロナ禍が落ち着いてきたこともあり、海外での販促活動を実施することができたが、KPI達成には至らなかったが、これまで信頼関係を築いてきた現地バイヤー等との連携により、今後のKPI達成に向けていきたい 新規就農者関係については、コロナ禍の影響により今までのような活動ができなかったものの県外からの農業体験者を迎えられることができた。りんごの輸出量については、当該年の作柄、発注状況により上下し、昨年度については、若干のマイナスとなっているものの、長年継続している海外輸出事業により、当町のりんごは高い評価を得ており、ブランド化に大きく貢献した。また、本事業へは町のりんご生産者が一体となって取り組んでおり、地方創生に効果があったと考える。	事業の継続 コロナ禍により普及してきたオンラインを活用したPRを継続しつつ、今年度は、現地販売促進活動を再開することができたので、コロナ禍前のように積極的に海外向けのセールスを行うとともに、農業者の団体等と協議の上、新規輸出の開拓や輸出量の増加を図る。					
			指標②	戦略的農産物の輸出先数 ※増加分の累計	3	か国	令和5年3月	0か国 (町実績:0か国) コロナ禍により新規開拓が困難となった	1か国 (町実績:0か国) コロナ禍により新規開拓が困難となった	寒河江市において集計中 (町実績:0か国) コロナ禍により新規開拓が困難となった			KPIとしては表れなかったものの、地方創生に効果があった	KPIとしては表れなかったものの、地方創生に効果があった			
			指標③	県外からの就農希望者の農業体験参加者数 ※増加分の累計	34	人	令和5年3月	0人 (町実績:0人)	15人 (町実績:3人)	寒河江市において集計中 (町実績:1人)			地方創生に効果があった	地方創生に効果があった			
			指標④	外国人観光客数 ※増加分の累計	600	人	令和5年3月	0人 (町実績:0人) コロナ禍により受け入れ数が激減した	0人 (町実績:0人) コロナ禍により受け入れ数が激減した	寒河江市において集計中 (町実績:250人)			地方創生に効果があった	地方創生に効果があった			
3	光と食でおもてなし！見て、食して、体感する～山形どまんなか冬季観光プロジェクト 交付決定額 (円) 441,000 実績額 (円) 441,000	【観光資源マーケティング事業】 (内容)観光誘客策としてのイルミネーション設置と併せて、圏域自治体の「食」を楽しめるイベントを開催するとともに、マーケティング調査によって観光ニーズの調査と地元産品のブランド化の進捗を測る。 西村山1市4町で「やまがた音と光のファンタジア」を開催した。寒河江市をメイン会場、他町をサブ会場としイルミネーションを設置した。イベントデーやスタンブラリー、フォトコンテストなどを実施し誘客を図った。	指標①	冬期間(1月～3月)の観光客数(うち朝日町)	262 (60)	千人	令和6年3月	753.19千人 (町実績:122.2千人)	1,205.7千人 (町実績:317千人)	700人	106,740人 (町実績:10,600人)	冬季観光プロジェクトとして、広域観光のPRに繋がった やまがた音と光のファンタジア関連で道の駅でのイルミネーションを実施したことにより、コロナ禍でも交流人口の拡大を見据えたPRができた。	事業の継続 冬季観光については、西村山1市4町で「やまがた音と光のファンタジア」を継続実施。				
			指標②	道の駅の観光客数(うち朝日町)	122 (30)	千人	令和6年3月	700人	700人	地方創生に効果があった	地方創生に効果があった						
			指標③	圏域外に居住する関係人口の人数	45	人	令和6年3月	700人	700人	地方創生に効果があった	地方創生に効果があった						
			指標④	宿泊者数(うち朝日町)	28180 (9,000)	人	令和6年3月	700人	700人	地方創生に効果があった	地方創生に効果があった						

地方創生推進交付金に係る事業実施結果報告(各交付対象事業の重要業績評価指標(KPI)の実績値等)

【広域連携事業分】

No	交付対象事業の名称 交付決定額 (円) 実績額 (円)	事業の内容	事業の実績	本事業における重要業績評価指標(KPI)				R2事業終了時における実績値		R3事業終了時における実績値		R4事業終了時における実績値		内部評価		実績値を踏まえた事業の今後について	
				指標	指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	実績値	事業効果	実績値	事業効果	事業の評価	評価に対する意見	今後の方針	今後の方針の理由
4	やまがたの未来を担う元気な農林業人材(ひと)づくりプロジェクト 交付決定額 (円) 125,000 実績額 (円) 99,000	【意欲ある多様な担い手の確保・育成】(内容)農業振興に向けた研修・研究・情報発信等や、女性農業者のキャリアアップに向けた資格取得等を支援するもの	新規就農者、研修生9名から出演いただき、就農希望者向けPR動画を作成し、情報発信を行った。	指標①	山形県で農業を始めた若者及び女性の人数(女性と30代以下の男性の実人数)	130	人	令和6年3月			35人(町実績:3人)		県において集計中(町実績:1人)	総合戦略のKPI達成に有効であった	コロナ禍の中で、農業者フェアに對面できなかったこと、若者にSNSが普及していることなどから、町の将来を担う新規就農者や研修生から出演いただき、就農希望者向けにPR動画を作成することができ、YouTuberにもアップしてPRを図ることができた	事業の中止	主な新規就農者から出演をいただいていることや、今後の人選もできないことやコロナも落ち着いていることから、今後対面でのPRを再開していくことから事業を一旦中止し、今後の状況を勘案しながら事業の再開の可否について検討していく
				指標②	山形県への移住者で、農業を始めた人数	34	人	令和6年3月			5人(町実績:0人)		県において集計中(町実績:0人)				
				指標③	支援事業を通じた農業者当たり産出額の増加	47	万円	令和6年3月			県において集計中(町実績:0円)		県において集計中(町実績:0円)				
				指標④	農業就業ポータルサイトのアクセス数	16,200	件	令和6年3月			6,800件		県において集計中(町実績:0件)				
5	山形県連携中枢都市圏DMO構想による広域観光促進事業 交付決定額 (円) 0 実績額 (円) 0 DMOさくらんぼ負担金			指標①	観光消費額(宿泊客)観光地満足度調査産出(初年度の調査を基準に、年50%程度の増加を目指す。事業開始前KPIは前身事業山形・上山・天童三市におけるR2年度実績を記載。3年度でR1年度までの回復を目指す)	20,400,000	千円	令和7年3月					山形市において集計中	総合戦略のKPI達成に有効であった	観光情報ポータルサイト「VISIT YAMAGATA」やInstagram専用アカウント等を活用し、旬な観光情報の発信を行うことができた。また、村山地域の周遊ルートを著名人を起用して撮影し、発信することにより、実際に訪れたいくなるような観光情報を広くPRすることができた。	事業の継続	引き続き、村山地域7市7町で連携しながら様々な事業を展開していく。
				指標②	観光情報ポータルサイト「VISIT YAMAGATA」セッション数(R3年度の実績をもとに、年30%程度の増加を目指す)	600,000	セッション	令和7年3月				山形市において集計中					
				指標③	観光情報ポータルサイト「VISIT YAMAGATA」体験予約販売金額(R3年度の目標をもとに、年10%程度の増加を目指す)	900,000	円	令和7年3月				山形市において集計中					
6	朝日町まち・ひと・しごと創生推進計画(企業版ふるさと納税) 寄附受領額 (円) 2,100,000	企業版ふるさと納税制度(地方創生応援税制)を活用するための地域再生計画。企業版ふるさと納税とは、国が認定した地方公共団体のプロジェクトに対し、企業から寄付を頂いた際に、寄附額に対し最大9割の税額控除がなされる制度。朝日町では、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の事業全体をプロジェクトに設定しており、今後寄附の受け入れを開始していく。		指標①	若者(15~39歳)の社会増減数(累計)	△45	人	令和7年3月			△68人		△23人(累計91人)	総合戦略のKPI達成に有効であった	事業初年度の令和4年度は3社より2,100,000円の寄附をいただいた。森林維持整備事業及び空気が社ライトアップ事業に活用し、地方創生に効果的であったと考えられる。	事業の継続	パンフレット、HPの作成に加え企業への民間の企業版ふるさと納税ポータルサイトに登録し周知を強化することで、引き続き町の地方創生事業への寄附を募っていく。
				指標②	出生者数(累計)	139	人	令和7年3月			30人		20人(累計50人)				
				指標③	合計特殊出生率	1.75	人	令和7年3月			1.41人		集計中				
				指標④	婚姻数(累計)	112	組	令和7年3月			12組		10組(累計22組)				
				指標⑤	要介護認定を受けていない65歳以上の割合	81.0	%	令和7年3月			80.6%		80.1%				